# 平成25年度 事務事業評価シート ※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	中央通9地区整備											継続	
コード	24	-	60	-	01	-	00	予算事業名	中央通り	地区整位	前		
担当部署	都市計	画部	都	都市整備課		事業推	進担当	予算事業コード	会計 10	款 08	項	04	03

#### 1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の	の位置付け	ト(太枠内)	位置付けな	しの場合		法令	たよる実施義務	一部義務	
基本目標(章)	3章	人と環境にそ	Pさしい、快適な基盤を	備えた魅力	あるまち	実施計画事業名	中央通り地区整備	前	
方向性(節)	1節	都市の魅力	Jの創出			個別計画等の	川越市都市計画	マスタープラン、川越	
施策	2	都市拠点⊄	都市拠点の整備				市中心市街地活性化基本計画		
細施策	3	中央通り地	区の整備			当事業に関連			
事業実施の根拠となる 法令・条例等	土地区画	<b>「整理法</b>				する事務事業	なし		

# 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何の ために実施するのか)	中原町一丁目、新富町一丁目、連雀町の都市計画道路中央通り線沿道地区において、慢性的な交通渋滞の 緩和や沿道商店街の活性化等を図るために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・ 方法など)	都市計画道路中央通り線(W=20m)本川越駅前交差点~連雀町交差点間及びその沿道街区を施行地区とする川越都市計画事業中央通り沿道街区土地区画整理事業(A=約1.5ha)により、都市計画道路中央通り線や沿道街区等の整備を行います。

# 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		297,452	455,537	201,095	363,755	407,534	
(25年度予算額大幅増/減の							
事業費	А	293,744	444,933	191,617	356,852	407,534	106,265
人件費	В	15,408	18,343	17,609	22,745	21,351	22,011
総コスト(C=A+B)		309,152	463,276	209,226	379,597	428,885	128,276
正規職員(1年間の従事人数	()	2.10人	2.50人	2.40人	3.10人	2.91人	3.00人
臨時職員(1年間の従事人数	()	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	250,000	420,000	165,000	311,000	324,000	61,600
その他特定財源	Е	0	1	3	6	4	4
市の財政負担(=C-D-E)	)	59,152	43,275	44,223	68,591	104,881	66,672

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額 ※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

ł. <u>万</u>	又果	ヒ指標・沽動指標によ	<u>る分₹</u>	T							
		評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値		
成	果	使用収益開始率	%	14.2	15.0	43.3	47.7	69.8	26 年度 100.0		
		指標の定義・説明		整理後の宅地面	積に対する使用し	収益開始済み宅	世の面積の比率				
活	動	総事業費ベース進捗率	%	36.9	58.9	68.4	81.2	97.6	27 <sub>年度</sub> 100.0		
		指標の定義・説明		事業計画上の総	事業費に対する	執行済み事業費の	D比率				
									年度		
		指標の定義・説明									
									年度		
		指標の定義・説明									
	指標に基づく評価事業計画に基づき概ね順調に進捗している。										

#### 5. 事業の実施を通じた分析

-	7-214-1-24WD C ME G 1-622 NI			
	(1) 現在の課題と状況	課題はない		

# (2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)

土地区画整理事業は都市基盤整備手法として非常に有用な手法で、埼玉県内においても施行済が410地区17,486.7ha、施行中が本事業を含めて146地区6,720.8haとなっている。

### ③ 事業を廃止・縮小したときの影響

都市計画道路や沿道街区の整備が困難となり、交通渋滞の緩和や沿道商店街の活性化等の目的が達成できなくなる。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署 都市計画部				画部		都市整備課事業推進担当				
;	事務事業名称 24 60 01 00				00		中央通り地区整備			
今 後 3	25 年 度	継続								
年 間 の	26 年 度	拡 充	通り	本事業の効果をさらに高めるため、連雀町交差点整備として、都市計画道路中央 通り線の本事業地区に隣接する同交差点北側一部区間を整備する必要があり、平 成26年度より用地測量や物件調査を実施していく。						
方向性	27 年 度	継続								